

貧困地域への国際支援

「仕事に困るカンボジアの若者に、働ける場所を」という思いから製麺所「AIヌードル」を2015年に設立し、活動を続けています。

今月のカンボジア AIヌードル

AI Noodle

● シェムリアップにある特別支援学校に
「ありがとう絵本」と「文房具」を寄付しました！

シェムリアップ特別支援学校 (Siem Reap Special Education High School) の紹介をします！この学校はカンボジアにおける特別支援教育の重要な施設の1つで聴覚障害や視覚障害を持つ生徒に対して質の高い教育を提供することを目的としています。

シェムリアップ特別支援学校の概要

設立目的: 障害を持つ子どもたちが教育を受けられる環境を整えるために設立されました。聴覚障害 / 視覚障害者に特化したプログラムが用意されています。(海外NGOも積極的に支援しています)

生徒数: 学校には6歳から18歳の約140名の生徒が在籍しています。

教育内容: 学校では、国語、数学、科学などに加え、手話やコミュニケーション技術の指導が行われています。

その他: 学校の見学は自由で、目が見えない人の体験「ダークルームツアー」もあります。中は暗闇で足の裏、手の平の感覚をもとに、クイズに答えていきます。普段経験できない貴重な発見ができる施設です。(所要時間: 10分程度 料金は無料で要予約)



▲学校の責任者兼先生達と、絵本文房具片手に写真



▲ダークルーム入口、視覚障害の先生が案内

文房具が不足しているカンボジア

「カンボジアの子供達に文房具を届けよう！」という企画で3000個の文房具を集めた、大塚代表の友人の慶子さんウィルさん夫妻が、カンボジアに来訪し、子供たちのために日本から文房具を持ってきてくれました！



右上写真の一番右が慶子さん、左がウィルさん。

◀ 今回寄付した文房具



エコキャップでのワクチン支援

皆さまに集めていただいたキャップは障害者施設で洗浄され、売却後の寄付金は「世界の子どもにワクチンを日本委員会」を通じて途上国に送られます。

今回の回収キャップ (2024/9/12分)

重量	換算寄付額
29.40 kg	294円
ポリオワクチン	CO2削減量
約 14.70 人分	92.61 kg
これまでの合計	
総重量	14.4 t

今後ともご協力いただけますようお願いいたします。

「SDGsスマイルプロジェクト」は、施設等に設置している飲料自動販売機の収益を活動資金とした取組です。このプロジェクトでは、国内外の貧困問題・社会問題に利用者様と職員が力を合わせてアクションを起こしています。

